

## ・ 広聴業務

### 1 . 文書広聴

#### (1)ふれあい通信

市民参加による連帯感あふれるまちづくりのため、市民の身近な所24ヵ所に専用の便箋と封筒を常備した「ふれあい通信ボックス」を設置し、気軽に市政に対する意見やアイデア等を文書で申し出ることにより、市政への関心の高揚と市民参加意識の促進を図る目的で実施しています。

平成16年度には、126件の意見・要望を受けました。

#### 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 66件  
各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 60件  
匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

#### ボックス設置施設別処理件数

件数は1通につき1件としているため、上記事案処理件数とは異なる。

設置施設	件数	設置施設	件数
市庁舎市民ホール	32	総合福祉センター	2
東武百貨店	14	観光協会（JR宇都宮駅構内）	2
清原地区市民センター	9	宝木出張所	1
陽南出張所	7	平石地区市民センター	1
駅東出張所	6	姿川地区市民センター	1
城山地区市民センター	6	瑞穂野地区市民センター	1
国本地区市民センター	6	東コミュニティセンター	1
総合コミュニティセンター	6	関東バス駅前定期券発売センター	1
横川地区市民センター	4	富屋地区市民センター	0
雀宮地区市民センター	4	篠井地区市民センター	0
東武宇都宮駅	3	保健センター	0
東武江曾島駅	3	その他	6
豊郷地区市民センター	2	計	118

## (2)市長へのFAX

市長室に専用のファクシミリを設置し、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成16年度には、39件の意見・要望などを受けました。

### 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 23件  
各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 16件  
匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

## (3)市長への電子メール

市のホームページの「市長へのメール」を利用して、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長室に設置したパソコンに市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成16年度には、365件の意見・要望などを受けました。

### 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 230件  
各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 135件  
匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

## (4)パブリックコメント

宇都宮市では、市民協働のまちづくりをより一層進めるため、市政への意見提案手続き、いわゆる「パブリックコメント手続き」を平成14年度から制度化しました。

パブリックコメント制度とは、市の重要な施策、たとえば計画などを策定していく中で、その計画などの素案を公表し、広く市民の皆さんに意見や情報を求め、提出された意見などを考慮して決定していくものです。また、意見などに対しても、市の考え方を公表していきます。

この制度を行うことによって、政策決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図り、市民参加による開かれたまちづくりの実現を目指します。

平成16年度は、4件の実施案件がありました。

#### 実施案件

案 件 名	意 見 提出者数	意 見 数
宇都宮市子ども読書活動推進計画（案）	3	3
宇都宮市市民協働推進指針（素案）	6	16
（仮称）宇都宮市安全で安心なまちづくり条例 骨子（案）	2	4
（仮称）宇都宮市次世代育成支援行動計画（素案）	4	10
合 計	15	33

## 2. 調査広聴

### 市政に関する世論調査（第37回）

#### 調査の目的

この調査は、市民が市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営にあたっての基礎資料とすることを目的に、昭和43年以降毎年実施しています。

#### 調査項目

##### 属性

- ・ 性，年齢，職業，家族構成，居住年数，地域，地区

##### 宇都宮市に対する感じ方

- ・ 宇都宮市の好き嫌い
- ・ その理由

##### 市民活動

- ・ 市民活動への参加意向
- ・ 参加している市民活動
- ・ 参加したい市民活動

- ・ 市民活動に参加する場合の条件

#### 学習活動

- ・ 学習活動への取り組み状況
- ・ 成果の活用状況
- ・ 学習活動への取り組み意向

#### 都市景観と屋外広告物

- ・ 街並みや風景への関心度
- ・ 魅力あるものにするための方策
- ・ 屋外広告物に対する印象
- ・ 屋外広告物の規制に対する考え
- ・ 地域基準を定めることの賛否
- ・ 基準を定めるべき地域

#### 上下水道

- ・ 水道水の安全性の認識
- ・ 上水道で望むサービス向上
- ・ 下水道について知りたいこと

#### インターネットの普及

- ・ インターネットの利用環境
- ・ 利用したことがあるインターネットサービス
- ・ ITを活用した行政サービスへの要望

#### 地球温暖化対策

- ・ 二酸化炭素排出を減らすべき部門
- ・ 地球温暖化防止のために取り組んでいる活動
- ・ 地球温暖化を防止するための方策
- ・ 家庭で導入したい機器

#### 宇都宮市の取り組みについての意識

- ・ 基本施策 40 項目の満足度と重要度
- ・ 施策 135 項目の重要度

#### 調査の設計

調査地域	宇都宮市全域
調査対象	満 20 歳以上 80 歳未満の市民 3,416 人
抽出方法	住民基本台帳から単純無作為抽出 (100 分の 1 抽出)
調査方法	郵送法
調査期間	平成 16 年 7 月 9 日 ~ 8 月 3 日

#### 回収結果

標本数	3,416
有効回収数	1,946
有効回収率	57.0%

### 3. 集団広聴

#### (1) まちづくり懇談会

宇都宮市連合自治会との共催により、市長が地域へ出向き、市民の生の声を聴き、今後の市政へ反映させるために、平成11年度から実施しています。

平成15年度からは、37地区連合自治会ごとに開催し、地域の課題解決に向けて、市民と行政がそれぞれ何ができるか共に考える場とするなど、内容をリニューアルして実施しています。

平成16年度は、3回の懇談会を実施し、46件の意見・要望が出されました。

#### 開催状況

日程	開催地区	会場	参加人数	提言件数	自由討議件数
7月28日(水)	宝木	宝木地域コミュニティセンター	60人	2件	18件
8月31日(火)	清原	清原地区市民センター	189人	2件	9件
9月2日(木)	昭和	昭和小学校(地域交流ルーム)	30人	2件	13件

#### 地域から市に対する提言内容

##### 宝木地区

- 1 公図混乱地域の解消について
- 2 宝木市営住宅の一部建替えについて

##### 清原地区

- 1 小規模特認校(清原北小)の支援について
- 2 クラインガルテンの誘致について

##### 昭和地区

- 1 地域の安全と防犯パトロールについて
- 2 地域の防災について

#### (2) テーマ別懇談会

市が抱えている課題(テーマ)について、テーマに関係の深い市民グループと市長が率直に意見交換をすることにより、市民のニーズや問題点を把握し、今後の市政に反映させるよう努めています。

平成16年度は、2回の懇談会を実施しました。

## 開催状況

日程	テーマ	団体名	会場	参加人数
8月10日(火)	これからの地域防犯について～住民が・地域で・身近にできる防犯～	宇都宮駅東自主防犯パトロール隊	東コミュニティセンター 第5会議室	16人
8月28日(土)	宇都宮を「おもてなし日本一」にさせるにはどうしたらよいか	宇都宮商工会議所青年部「おもてなし委員会」	中央本町 (有)中村内 会議室	13人

### (3)市民アンケートモニター

市民アンケートモニター制度は、一般市民の応募者の中から、100名にモニターをお願いし、特定のテーマについて、意識調査を主としてご意見をいただき、その意見を市政に反映させるものです。

#### 事業概要

本市のモニター制度の特徴

- ・市政の課題について、幅広い年齢層から、より具体的な意見を出してもらうために、市民の意識を掘り下げて調査する。
  - ・意識調査のテーマの選定については、各課からの要望や事業などから市政の重要課題を洗い出す。
  - ・委嘱式、年間3～4回の意識調査、市長との懇談会を活動内容とする。
- 定数、任期等
- ・定数 100名(満20歳以上の市民で、議員や公務員、本市の他のモニターを除く)
  - ・任期 1年間
  - ・選任方法 広報紙等で公募。定員を越えた場合は、地域などを考慮したうえで抽選。

#### 平成16年度意識調査テーマ

##### 第1回

- ・これからの学校開放について (生涯学習課)

##### 第2回

- ・文化芸術の振興について (文化課)
- ・宇都宮市スポーツ振興基本計画の策定について (スポーツ振興課)

##### 第3回

- ・安全で安心なまちづくりの推進について (自治振興課)

- ・地区市民センターの利用について (地域サービス課)
- 第4回
- ・地球温暖化の防止について (環境企画課)
  - ・本市の男女共同参画の推進について (男女共同参画課)

#### (4)施設めぐり

市民に市政への理解を深めていただくために、市の施設をはじめ、広く市内一円の現状を見聞し、市と市民相互の信頼と連帯感を養い、市民参加によるまちづくりの推進を図ります。

平成16年度は、計42回実施し、1,383人が参加しました。

##### 一般団体対象

市内の自治会、婦人会、老人会、PTA等の地域団体及び市内に住所等を有する各種団体を対象に38回実施し、1,225人の参加がありました。

##### 個人対象

市で設定したコースにより、一般市民を対象に4回実施し、158人の参加者がありました。

##### 一般団体の内訳

参加団体種別	団体数
各種団体	22
自治会	7
婦人会	5
老人会	3
PTA	1

##### 個人対象施設めぐり

回	開催日	テーマ	見学場所
1	6.19	市政案内	西消防署 教育センター ろまんちっく村 うつのみや遺跡の広場 クリーンパーク茂原・環境学習センター
2	7.27	親子	中央卸売市場 教育センター ろまんちっく村 衛生環境試験所 旧陸軍地下司令部跡
3	10.28	市政案内	旧陸軍地下司令部跡 東図書館・視聴覚ライブラリー・東コミュニティセンター・市民活動サポートセンター ろまんちっく村 宇都宮美術館
4	1.27	市政案内	エコパーク板戸 飛山城跡 宇都宮市役所 教育センター 上下水道局

一般団体の主な見学施設

3回以上訪問の施設のみ抽出

施設名	回数	施設名	回数
ろまんちっく村	20	長岡百穴古墳	4
旧陸軍地下司令部跡	13	旧篠原家住宅	4
クリーンパーク茂原	12	保健所	3
環境学習センター	12	泉が丘ふれあいプラザ	3
西消防署	11	平石地区市民センター	3
うつのみや遺跡の広場	10	姿川地区市民センター	3
飛山城跡	8	宇都宮城址公園	3
宇都宮美術館	6	教育センター	3
中央消防署	5	上下水道局	3
松田新田浄水場	5		